

【国内プロジェクト】「トヨタ環境活動助成プログラム」2020年度申請書

A. 基本情報

受付番号

S2020 -

A-1. 対象分野

過去に当助成プログラムへの申請有無 無

1. 生物多様性

A-1a. プロジェクト名 主題 (40字程度まで)

〇〇〇〇における植林活動および〇〇〇の普及と定着化

B. 団体概要

B-1. 団体概要

団体名	特定非営利活動法人 □□□□□						
事務局住所	郵便番号	都道府県	市区町村以下の住所				
	〒	東京都	文京区 〇〇 1-2-3				
	TEL	03-〇〇〇〇-▽▽▽▽	FAX	03-〇〇〇〇-▽▽▽▽			
設立年月(西暦)	〇〇〇〇年	〇月	運営スタッフ数	有給	〇〇名	無給	〇〇名
年間の事業規模	収入	x,xxx,xxx 円	支出	△,△△△,△△△ 円	年次会計報告書提出の可否		可能
団体ウェブサイトURL	http://◎◎◎◎◎						
主な活動実績 [活動場所・活動内容等を 箇条書でご記入ください] (400字程度)	【例】 ・H△△年 〇〇〇を任意団体として設立 ・H△△年 〇〇を〇〇する活動に取り組み〇〇を開始 ・H△△年 特定非営利活動法人認可 ・H△△年 〇〇、〇〇、〇〇〇、〇〇において〇〇〇を保護し〇〇〇〇が回復						
過去の本プログラム助成実績 (採択年度)	実績有無	実績あり	該当年度 (実績ありの場合)	2019年度	2017年度	-	-
本プログラム以外の 過去5年間で受けた助成実績 [箇条書でご記入ください]	【例】 ・H△△年△～△月 □□□における□□□□の取組み…〇〇〇〇〇基金 ・H△△年△～△月 □□□□の□□□事業…〇〇〇〇〇助成						
主要な表彰実績等 [箇条書でご記入ください]	【例】 ・H△△年 〇〇〇〇大賞 ・H△△年 〇〇〇〇功労賞						

B-2. 団体代表者

氏名	〇〇 〇〇	Email	xxxx @xxxxxx
団体内所属/役職	特定非営利活動法人□□□□□ 代表		
TEL	xx-xxxx-xxxxx	FAX	xx-xxxx-xxxxx

B-3. プロジェクト実施担当者(代表者の他に、必ず担当者2名のご連絡先を記載して下さい。)

担当者 氏名	〇〇 〇〇	Email	xxxx @xxxxxx
団体内所属/役職	特定非営利活動法人□□□□□ 事務局長		
TEL	xx-xxxx-xxxxx	FAX	xx-xxxx-xxxxx
担当者 氏名	〇〇 〇〇	Email	xxxx @xxxxxx
団体内所属/役職	特定非営利活動法人□□□□□ 事務局		
TEL	xx-xxxx-xxxxx	FAX	xx-xxxx-xxxxx

C. プロジェクト概要

プロジェクト概要 (200字程度)	【例】 …が…な…地域は、近年…のため…の深刻な影響を受けている。そこで当プロジェクトでは 地元豊富な…を利用した…による、…の保全を行う。この取組みを通じて、…の活用の実習、勉強会の開催等により、地域の人材育成とネットワークを構築する共に、…の影響を受けない…の普及と定着を目指す。		
申請金額	¥ 2,011,000	実施月数	24 か月

D. プロジェクト詳細

D-1. プロジェクト実施期間 (2年以内)

D-2. プロジェクト実施地域

開始	終了	都道府県、 および都市名	〇〇県〇〇市〇〇
2021年4月	2023年3月		

D-3. プロジェクト実施事項

①活動の背景・必要性を簡潔に記載して下さい。300字程度

【例】
プロジェクト実施予定の・・・は、以前は豊かな・・・であった。・・・に住む人々にとって、・・・のある自然環境と暮らしには深いつながりがある。この土地特有の・・・により・・・が残る貴重な地区であり、古くから・・・を活用することで・・・の景観を維持してきた。ところが、近年の急速な・・・や・・・の・・・などによる影響を受け・・・のような状況となっている。・・・は、ここ数年の・・・で、・・・の状況の・・・も目立ち、早急な対策が必要とされている。

②活動の目的(何をなんのために実施するのか)を簡潔に記載して下さい。300字程度

【例】
この・・・の重要性・希少性を地域の住民や子供達と共有し、貴重なふるさとの・・・を学ぶことで・・・の保全・維持に取り組む。また、地域の人材育成とネットワークを構築すると共に、・・・の影響を受けない・・・の普及と定着を目指す。

③貴団体の実動人数、他の主体(行政、地域等)との協働などについて記載して下さい。)200字程度

【例】
特定非営利活動法人〇〇〇〇 スタッフ〇〇人が活動母体となり、・・・を実施。
協力団体として、〇〇会による広報支援、〇〇大学による観察や保全指導、〇〇支援センターによる・・・を依頼

④具体的な活動(どのように実施するのか)を簡潔に記載して下さい。300字程度

【例】
・・・地域の自然環境についての現状を知るため、事前の・・・調査を実施し、その調査結果を協力団体間で共有する。専門家も交えた・・・勉強会を行うと同時に、各行事の実施内容の詳細検討、計画を立案。地域ネットワーク構築のため、・・・や・・・への協力を依頼。地域住民・子供達参加の・・・体験会、・・・観察会 等を実施。それぞれの行事については事務局内で実施内容を確認・評価し、次回実施に活かしていく。

⑤プロジェクトによって期待される具体的な成果 (直接的成果等、具体的は指標を数値で示して下さい。)

関連のない項目は空欄で結構ですが、最低一項目は記載してください。

1) 活動地の環境

活動地域のタイプ	面積・単位
①森林	2 ha
②里山	
③海(含む里海)	
④湖沼(含む湿地)	
⑤河川	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	

2) 活動の指標

活動内容	規模	単位	参加者数	活動日(回)数
①環境保全・復元	2	ha		
②植林		本/ha		
③耕作放棄地の保全・再生		ha		
④希少動植物の保護 ()		種		
⑤農林水産物の生産 ()		t		
⑥環境教育・啓発			20人/回	15回
⑦技術支援				
⑧エコツーリズム				
⑨				
⑩				

※過去に採択されたプロジェクトの継続(テーマや実施地域が同一)の場合はこのシートにも記入してください。

D-6. 過去に採択されたプロジェクトの実施時期および地域

助成期間	2018年1月～2020年12月
地域名	〇〇県〇〇市〇〇

D-7. 前回助成終了時のプロジェクトの評価

当初計画に対して、成果やそれによる効果がどうであったのかを、できるだけ具体的、定量的に、記載して下さい。300字程度

前回実施した〇〇プロジェクトでは、当初計画していた〇〇学習会を5回開催、参加者100名の予定が、地域の小学校や子どもクラブとのネットワークが構築できたことにより30回開催、1000名を超える参加となった。また、今後の他地域にも展開できるよう準備を進めている。

D-8. 前回助成終了時の課題や、継続したい理由を具体的にかつ簡潔に記載してください。500字程度

前は、フィールド学習のエリアが限られていたが、新たに構築した〇〇のネットワークを活用し、学習内容、エリアを広げ、近い将来自立して活動できるよう組織力を高めるための活動を継続したい。

D-9. 上記を踏まえた、今回申請プロジェクトでの改善点は何か、

また、今後も継続していく場合の最終目標(完了時期)等を記入してください。500字程度

〇〇ネットワークを活用したステークホルダーとの交流を増やし、組織力を高めながら2022年を目標に自立して活動を継続する。

D-10. プロジェクト全体のスケジュール(スタート時から到達点まで)を4つのステージ分けた場合、今回申請プロジェクトはどの位置にありますか。1箇所チェック

ステージ 1 ステージ 2 ステージ 3 ステージ 4

E. スケジュール (各記入欄400字程度)

期 間	実 施 内 容
2021年 4月～9月	【例】 1月 - スタッフキックオフミーティング 3月 - 第1回 勉強会 ……の……について学習 - * * 調査 ……の調査 6月 - 第2回 勉強会 ……調査結果のまとめ - ワークショップ ……実践
2021年-2022年 10月～3月	…… 9月 - 第3回 勉強会(体験学習) ……

F. 予算 (1年目)

単位:円

	2021年-2022年	4月～ 3月	計
	主な支出内容	金 額	
1. 人件費	勉強会講師謝金5千円×6回	30,000	¥45,000
	〇〇調査 スタッフ	15,000	
2. 旅費交通費	講師(東京→〇〇)×3回	60,000	¥150,000
	スタッフ(@30,000×3人)	90,000	
3. 作業委託費	◎◎◎◎デザイン	50,000	¥100,000
	Web立ち上げ	50,000	
4. 機械器具・物品購入費	プリンターインク代	10,000	¥20,000
	勉強会教材費	10,000	
5. 会議費	会議時飲物代@150×20人×6回	18,000	¥18,000
6. 借料	会場借料(@50,000×6回)	300,000	¥420,000
	レンタカー(@〇〇〇〇×△日)	120,000	
7. 印刷・複写費	チラシ印刷代(@△△×◎◎)	120,000	¥120,000
8. 通信連絡費	通信代(,宅急便,切手等)	120,000	¥120,000
9. その他			¥0
合 計			¥993,000

E. スケジュール (各記入欄400字程度)

期 間	実 施 内 容
2022年 4月～9月	【例】 1月 - スタッフキックオフミーティング 3月 - 第1回 勉強会 ……の……について学習 - * * 調査 ……の調査 6月 - 第2回 勉強会 ……調査結果のまとめ - ワークショップ ……実践 …… ……
2022年-2023年 10月～3月	9月 - 第3回 勉強会(体験学習)…………… …… 11月 - 第6回勉強会…………… 12月 - ……

F. 予算 (2年目)

単位:円

	2022年-2023年	4月～ 3月	合計
	主な支出内容	金 額	
1. 人件費	勉強会講師謝金5,000円×3回 観察会講師謝金5,000×3回	30,000 30,000	¥60,000
2. 旅費交通費	講師(東京→〇〇)3回 スタッフ(@30,000×3人)	60,000 90,000	¥150,000
3. 作業委託費	Webコンテンツ 更新 4回	100,000	¥100,000
4. 機械器具・物品購入費	プリンターインク代 観察会教材費	10,000 10,000	¥20,000
5. 会議費	会議時飲物代@150×20人×6回	18,000	¥18,000
6. 借料	会場借料(@50,000×6回) レンタカー(@〇〇〇〇×△日)	300,000 120,000	¥420,000
7. 印刷・複写費	チラシ印刷代(@△△×◎◎)	120,000	¥120,000
8. 通信連絡費	通信代(,宅急便,切手等)	120,000	¥120,000
9. その他	観察会保険代	10,000	¥10,000
合 計			¥1,018,000